

都心まちづくり戦略（素案）概要版

序 都心まちづくり戦略とは

都心まちづくり戦略の必要性

これまでの都心のまちづくり

「第4次札幌市長期総合計画」に掲げる都心整備の方向性を受け、都心まちづくりを長期的に展望した「**都心まちづくり計画（平成14年策定：20年計画）**」を策定

「**4軸3交流拠点**」から成る都心の骨格構造を位置づけ、重点的に整備

4骨格軸・・・駅前通（にぎわいの軸） 創成川通（やすらぎの軸） 北三条通（うけつぎの軸） 大通（はぐくみの軸）
3交流拠点・・・札幌駅交流拠点、大通交流拠点、創世交流拠点

都心を取りまく状況の変化

成長社会から成熟社会への移行
～ 少子高齢化の急速な進展、市民や来街者の価値観・ライフスタイルの多様化、コンパクトシティへの転換
新たな市政の方向性
～ 「市民自治の推進」、「環境首都・札幌」、「創造都市さっぽろ」

これからのまちづくり

都心の目指すべき将来像と、それを実現するための基本的な方針、重点的に展開すべき取組をわかりやすく明示することで、多様な関係主体が協働して一体的にまちづくりを行っていくための指針となる「**都心まちづくり戦略**」が必要

都心まちづくり戦略の位置づけ

社会潮流の変化や、新たなまちづくりの方向性に対応し、「**都心まちづくり計画**」を補完する、**10年間程度の戦略的な計画**

第4次札幌市長期総合計画（H12～H32）

都市計画マスタープラン（H16～H32）

【都心のまちづくりに係るマスタープラン】

交 通 さっぽろ都心交通計画（H16策定）
人と環境を重視した都心交通の実現に向けた交通対策の基本方針（計画期間：20年程度）

都心まちづくり計画（H14策定）
都心まちづくりの長期的、総合的計画（計画期間：20年程度）

都心まちづくり戦略（H22策定予定）
社会情勢の変化、新たなまちづくりの方向性に対応した、**10年間程度の戦略的な計画**

新たなまちづくりの必要性
・「市民自治の推進」・「創造都市さっぽろ」・「環境首都・札幌」
社会情勢の変化
・少子化・高齢化 ・市民ニーズの多様化 ・コンパクトシティ

緑を感じる都心の街並み形成計画（H17）
オープンスペース・ネットワークの考え方

都心まちづくり戦略の対象区域

ひし形のエリアを計画対象区域とし、特性の異なる4つの主要ゾーンを設定

駅前通地区・・・道都さっぽろの玄関口、中枢機能の集積
大通地区・・・市内有数の商業ゾーン
すすきの地区・・・東京以北最大の歓楽街
創成川以東地区・・・都心居住が促進



1章 都心まちづくり戦略の目標

都心まちづくりの目標

世界に向け魅力を発信し、市民生活を豊かにする都心の創出

「道都さっぽろ」の中核として、世界に札幌の魅力を発信し続け、市民生活の豊かさを享受できる場を創出

目指すべき都心の将来像

人を中心とした
魅力あるまち

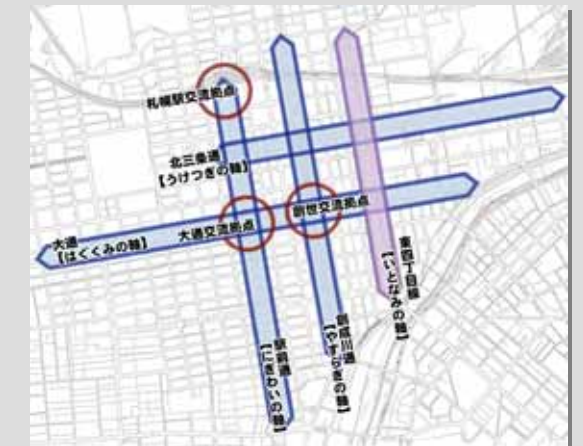
新たな文化と活力を
創造するまち

みどり豊かな
環境にやさしいまち

空間形成の力点

空間形成の力点：4（骨格軸）- 1（展開軸）- 3（交流拠点）の骨格構造の実現

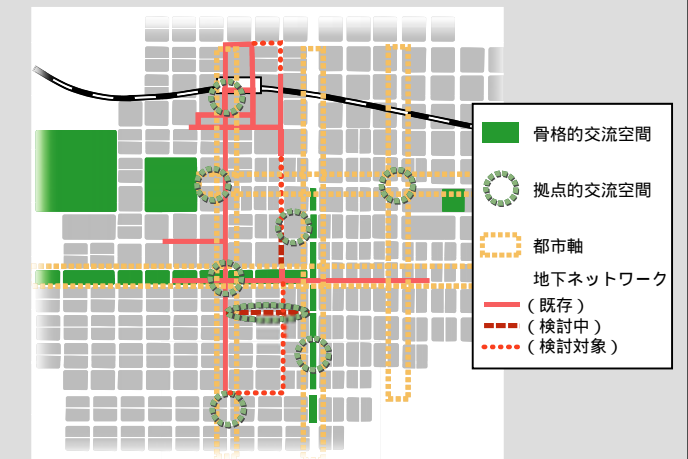
4つの骨格軸と3つの交流拠点に加え、創成川以東地区を含めた一体的な都心域の形成を図るため、**東四丁目線を創成川以東地区のまちづくりを支える「展開軸」として新たに位置づけ**



空間形成の力点：交流空間のネットワークの形成

大通公園を始めとする**象徴性のある「骨格的な交流空間」、市民の多様な活動を支える「拠点的な交流空間」**を適正に配置

さらに、これらの規模や性質の異なる空間を**地上地下の多様性に富んだ街路によってネットワーク化**



空間形成の力点：界わい空間の創出

民間によるまちづくりへの参画を促し、**開発などを通じて、身近な公共空間（「界わい空間」）を創出**

将来像の実現に向けた具体的な取組の方針を5つの「展開戦略」として位置づけ

【展開戦略1】さっぽろ象徴戦略 ~さっぽろの持つ魅力を象徴する都心~

背景とねらい：札幌の新たな魅力と活力を都心において来街者がひと目で見て取り、体感できる象徴性を有する街並みを創造

テーマ **世界都市さっぽろを象徴する都心の骨格構造の強化・形成**

実現に向けた方策

骨格軸の強化	にぎわいの軸（駅前通）・・・「創造都市さっぽろ」を象徴する空間の形成 はぐくみの軸（大通）・・・人々の多様な活動を支える空間の創出と開発動向に併せた東方向への延伸の検討 やすらぎの軸（創成川通）・・・親水緑地空間の整備による、「環境首都・札幌」を象徴する都市環境の創出と、北方向への機能強化の検討
展開軸の形成	うけつぎの軸（北三条通）・・・通りの持つ歴史性の継承と、みどりのある美しい景観の形成 いとなみの軸（東四丁目線）・・・都心の新たな魅力を象徴する創成川以東地区のまちづくりの基軸の形成
交流拠点の形成	札幌駅交流拠点・・・これまでにない新たな機能の導入や交通結節点強化による道都の玄関口にふさわしい拠点の形成 大通交流拠点・・・地上地下の一体的な整備による、サッポロ広場の形成 創世交流拠点・・・官民協働のまちづくりによる、先進性、独自性、多様性のあるにぎわいの創出

【展開戦略2】創造都市さっぽろ戦略 ~創造性に富む市民が集い、活動する場~

背景とねらい：「創造都市さっぽろ」を象徴的に発信する場を創出し、札幌の新たなまちづくりを象徴的・集約的に具現化

テーマ **「創造都市さっぽろ」を象徴する場の形成と担い手の育成**

実現に向けた方策

創造都市さっぽろの発信	創世交流拠点の形成・・・文化芸術振興及び創造活動の拠点となる市民交流複合施設の実現 地下ネットワークの創造的活用・・・駅前通地下歩行空間の活用、「500m美術館」の常設化など地下活用を推進 「創造都市さっぽろ」の発信・・・世界と連携できるイベントと既存の文化・芸術イベントとの連携
人材育成	アートセンター・・・多様な分野の実践者などから学ぶ「場」をつくるなど、文化芸術の担い手の育成を支援 創造活動センター・・・子どもから大人まで、次世代の創造活動の中心を担う人材の育成

【展開戦略3】環境共生戦略 ~みどりのある美しい街並みと、環境低負荷型のまち~

背景とねらい：「環境首都・札幌」の実現に向け、環境への負荷を低減していくとともに、豊かなみどりを備えた街並みを形成

テーマ **豊かなみどりを備えた街並みの形成
環境低負荷型のまちづくりの先駆的展開**

実現に向けた方策

街なかのみどり	札幌の顔となる景観の創出・・・「重要なみどりの軸（骨格軸）」や、道庁前庭などの拠点を中心に、樹木を主体とした景観を形成 まちづくりに合わせたみどりの創出・・・民間による緑化やオープンスペースの緑化推進の支援などを通じて、公有地以外においても札幌らしい緑化を推進
環境負荷の抑制	コンパクトな都市構造の形成・・・都心居住も含めた、質の高い高密度な複合市街地を形成 環境低負荷型のエネルギー利用の推進・・・エネルギーネットワークや再生可能エネルギーの活用、省エネルギー設備の導入などにより、環境低負荷型のエネルギー利用を推進

【展開戦略4】人を中心とした都心空間戦略 ~界わい性を感じるまち~

背景とねらい：都心に集う市民の活動やにぎわい、交流、憩いの風景が日常的に見える街並みを創出

テーマ **多様な活動を支える場としての交流空間の形成とネットワーク化**

実現に向けた方策

交流空間の形成と界わい空間の創出	拠点的な交流空間・・・回遊性を支える広場などの空間を骨格軸などの交わる結節点に創出 交流空間のネットワーク・・・骨格軸などの強化や地下空間の拡充などにより、交流空間相互をネットワーク化 「界わい空間」の創出・・・民間開発などを通じた、身近な公共空間（「界わい空間」）の創出と支援制度の充実
------------------	--

【展開戦略5】人を中心とした交通戦略 ~まちあるきを楽しめる都心~

背景とねらい：四季を通じて「歩いて楽しい都心」としての魅力を発揮するため、人を中心とした交通体系を実現

テーマ **回遊や交流を支える交通環境の実現
地上・地下の回遊ネットワークの形成**

実現に向けた方策

回遊ネットワークの形成	歩行・自転車走行環境の強化・・・街路整備に併せた歩行環境の強化や自転車走行空間の明確化 駐輪場の整備・・・既存空間の活用や民間開発などに合わせて需要や利用特性に応じた駐輪場を確保 公共交通の拡充検討・・・新たな回遊やにぎわいを生み出す路面電車など、人や環境にやさしい公共交通機関の拡充の検討
地下空間の拡充と活用	地下空間の整備・・・再開発などに併せた地下ネットワークの拡充と、隣接する民間ビルの地下接続を推進 地下空間活用の推進・・・地下空間の特性に合わせた活用を推進

都心まちづくりの展開プログラム

展開戦略1 さっぽろ象徴戦略	駅前通地下歩行空間及び地上部の再整備 北三条通の強化 東四丁目線の強化 大通交流拠点の再整備	創成川通親水緑地空間の整備 景観計画重点区域の検討（道庁周辺地区など） 札幌駅交流拠点の再整備 創世交流拠点（創世1.1.1区）の整備
展開戦略2 創造都市さっぽろ戦略	市民交流複合施設の整備 500m美術館の常設化	駅前通地下歩行空間（北二条地下広場）の整備 アートイベント（国際芸術展など）の展開
展開戦略3 環境共生戦略	樹木を主体とした街並みの形成 緑化推進支援制度の検討 環境低負荷型の建築物の普及推進 公共交通機関の利用促進	貴重な樹木の保全 環境低負荷型のエネルギー利用の推進 北4東6周辺地区のまちづくりの検討 路面電車の導入検討
展開戦略4 人を中心とした都心空間戦略	北三条広場の整備 創世交流拠点の整備 北三条通・東四丁目線交差部の広場化検討 西二丁目地下空間の検討	狸二条広場の整備 南一条地下空間・地上部広場化の検討 駅前通・月寒通交差部の広場化検討 民間開発などへの支援制度の検討
展開戦略5 人を中心とした交通戦略	北一条通・雁来通の整備 駐輪場の確保 南一条地下空間の検討 地下空間の活用検討	東四丁目線の強化 路面電車の導入検討 西二丁目地下空間の検討

3章 都心まちづくりの重点的取組

重点的取組の考え方

空間形成の力点に基づき、選択と集中を図りながら、重点的に展開すべき取組を「重点的取組」として位置づけ

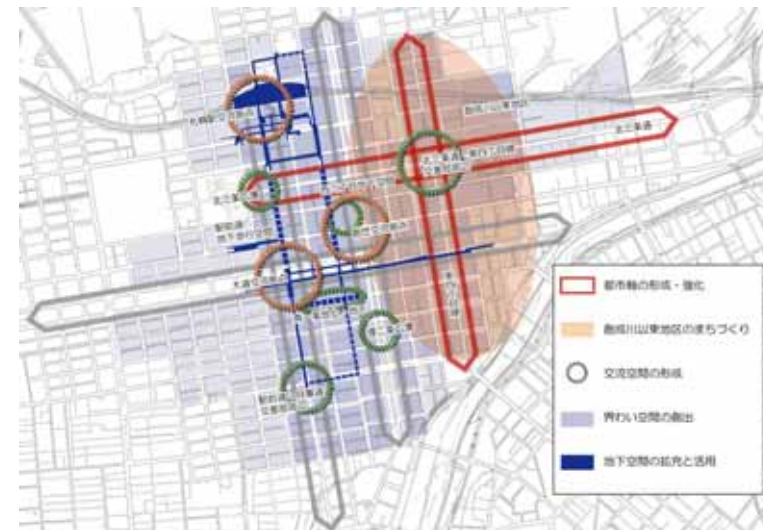
都心まちづくりの重点的取組

都心まちづくりの「重点的取組」

- 4（骨格軸） - 1（展開軸） - 3（交流拠点）の骨格構造の実現
- 交流空間の形成
- 地下空間の拡充と活用
- 界わり空間の創出

都心まちづくりの「重点地区」

創成川以東地区



都心まちづくりの重点的取組

(1) 4（骨格軸） - 1（展開軸） - 3（交流拠点）の骨格構造の実現

1) 北三条通の強化

空間形成の目標：通りの歴史性を継承しながら、骨格軸にふさわしい街並みを形成

「北三条広場」から連続するみどり豊かな道路空間の形成

イチョウ並木の育成と植樹帯などの整備によるみどりの軸線の強化

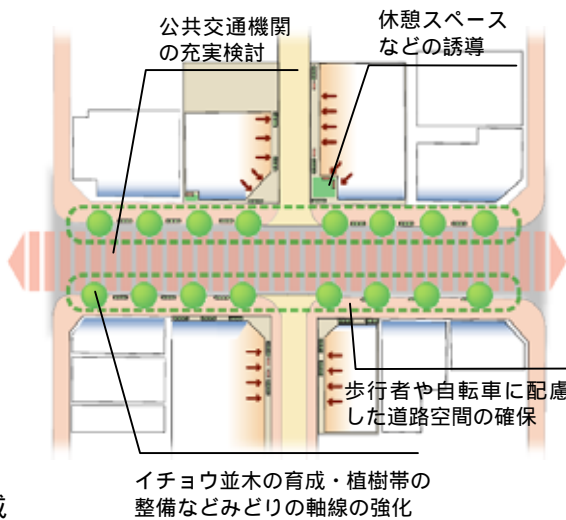
「北三条広場」の整備を通じた、象徴的な街並みの形成

東西市街地を結ぶ回遊機能の向上

公共交通機関の充実検討
歩行者や自転車に配慮した道路空間の確保
身近な休憩スペースの確保

地域資源を生かした魅力ある空間の形成

歴史性を感じる建物の有効活用
特徴的な建物やみどりなど、場所ごとの特性を生かした空間の形成



2) 東四丁目線の強化

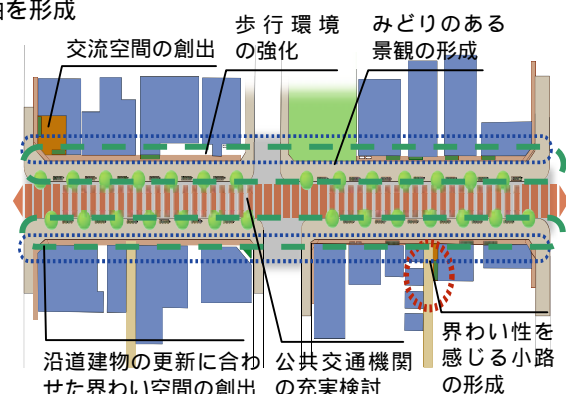
空間形成の目標：人を中心とした創成川以東地区のまちづくりを支える基軸を形成

創成川以東地区の回遊性を支える通りの形成

歩行環境の強化
みどりのある景観の形成
公共交通機関の充実検討

界わり性やにぎわいを感じる通りの形成

北三条通・東四丁目線交差点周辺における「交流空間」の創出
沿道や周辺街区での施設更新に合わせた「界わり空間」の創出



(2) 交流空間の形成

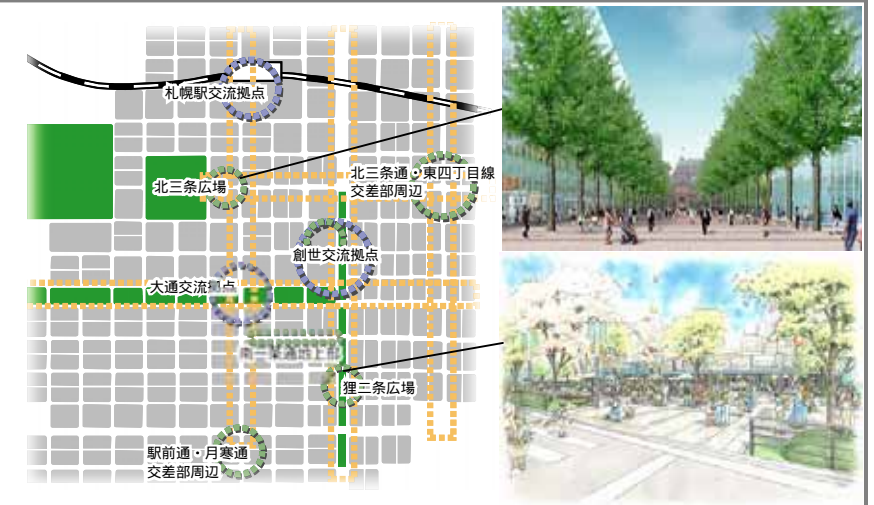
空間形成の目標：市民や来街者の活動や、にぎわい、交流、憩いの風景が日常的に見える街並みを創出

今後創出する交流空間

札幌駅交流拠点、大通交流拠点、創世交流拠点、北三条広場、狸二条広場など

今後検討すべき交流空間

南一条地上部、北三条通・東四丁目線交差点周辺、駅前通・月寒通交差点周辺など



(3) 地下空間の拡充と活用

空間形成の目標：地下歩行空間のネットワーク化と有効活用により、新たなにぎわいや回遊、交流を創出

地下空間の整備

駅前通地下歩行空間

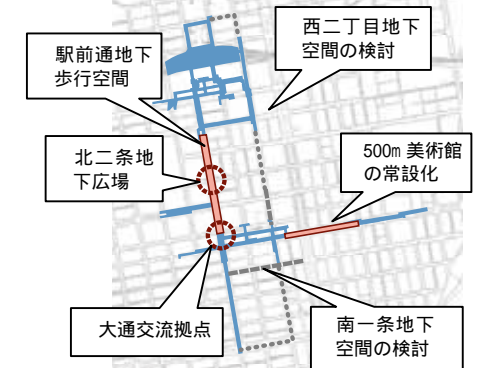
地下空間の整備検討

南一条地下空間
・新たなにぎわいと回遊を生み出す
地下空間と沿道商業機能の連携
の一体的検討

西二丁目地下空間
・2つの交流拠点を結ぶ地下空間
ネットワークの形成に向けた
検討

地下空間活用の4つの基本方針

- 活用ネットワークの形成・・・規模や特性に合わせた活用
- 複合的な空間活用の推進・・・複合的な地下空間活用
- 地上・地下の連携の促進・・・地上・地下の相乗効果、相互補完
- 活用主体とスキームの確立・・・地域による自主的な運営、活用



(4) 界わり空間の創出

空間形成の目標：市民や来街者が、界わり性を感じる変化に富んだ奥行きのある街並みを形成

空間形成を支える取組

質の高い空間の創出に対するインセンティブの付与など、施設更新や民間開発などに伴う界わり空間の創出を推進



歩道状空地
貫通路・パッサージュ
～歩道と一体となった豊かな歩行者空間

広場空間
インナーガーデン
地下接続空間
～飲食、小休憩など多様な活動を行う空間

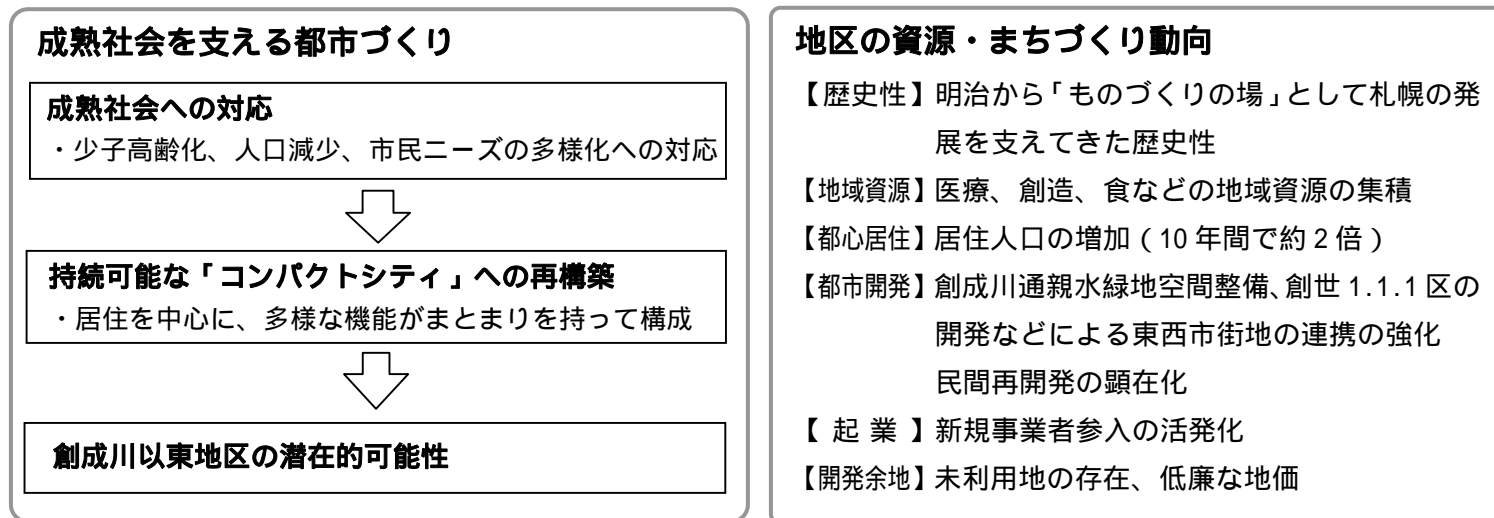
歴史的資源の保全・活用
公共空間におけるみどりの創出
～周辺建物との調和、みどりの空間の創出



都心まちづくりの重点地区【創成川以東地区】

(1) 創成川以東地区のまちづくりの必要性

成熟社会におけるまちづくりの方向性に対応し、持続可能なコンパクトシティの実現を図るため、居住人口が大幅に増加するなど、高いポテンシャルを持つ創成川以東地区を「重点地区」と位置づけ、まちづくりを促進



創成川以東地区を「重点地区」として位置づけ、官民が地区の将来像を共有しつつ、連携、協調して計画的なまちづくりを進めていくことが必要

(2) 創成川以東地区のまちづくりの方向性

居住を中心に、業務、文化、娯楽などの機能が近接した質の高い生活の場を創出するなど、創成川以西とは異なったまちづくりを展開

「アーバンヴィレッジ」の考え方に基づき、さまざまな刺激に満ちた現代的な都市生活を維持させながら、人間性・多様性・内発性を重視したまちづくりを推進

アーバン・ヴィレッジとは

「アーバン・ヴィレッジ (urban village)」とは、近年、欧米の多くの都市再開発や郊外住宅地開発において用いられている、都市づくりの新しいコンセプトです。

都市空間の中に、さまざまな刺激に満ちた現代的な都市生活を維持させながら、かつての村落が有していた人間性豊かなコミュニティ・ライフを回復させようとするもので、人間性・多様性・内発性の3つの視点を重視するものとしています。

また、ここでいう、人間性・多様性・内発性とは以下のような考え方に基づくものとして位置づけられています。

人間性：人間の身の丈に合った都市空間を形成することによって、都市空間の中に人間性を回復させます。

多様性：都市空間の中に多様な用途・機能を組み合わせることによって、多様な人々を呼び、多様な活動を促します。

内発性：都市空間の中で活動する多様な人々の内発的な力を最大限活用することによって、都市の活力を高めます。

アーバン・ヴィレッジの10の戦略

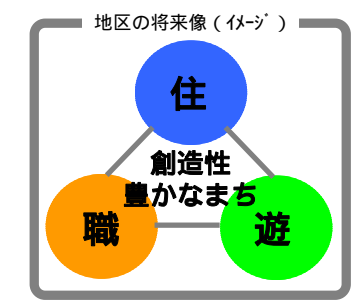
- 1 まちの成り立ちを考えること
- 2 水とみどりを生かすこと
- 3 パブリック・ライフのあるパブリック・スペースをつくること
- 4 楽しく歩けるまちにすること
- 5 まちのデザインの質を高めること
- 6 多世代が安心して暮らせるまちにすること
- 7 環境にやさしい暮らしを可能にすること
- 8 暮らしを支える機能を揃えること
- 9 起業を促す環境をつくること
- 10 まちを育てる人材・組織を育成すること

(出典：工学院大学工学部教授 倉田直道)

(3) 創成川以東地区の将来像

創成川以東地区の将来像

「職」・「住」・「遊」近接の
歩いて暮らせる創造性豊かなまち



誰もが都心の魅力を楽しみながら快適に暮らせるまち

- 【多様な都市サービスが近接した歩いて暮らせるまち】
居住を中心に、さまざまな店舗や施設など、日常的な生活を支える多様な機能が徒歩圏にまとまりを持って構成される、歩いて暮らせるまちを目指す
- 【高齢者や障がい者が安心して暮らせるまち】
総合病院などの既存の医療施設の集積や、今後さらなる集積が期待される介護・福祉支援サービスなどを生かし、高齢者や障がい者が安心して都心で暮らせる住環境の創出を目指す
- 【働き盛りの世代が都心の魅力を楽しみながら暮らせるまち】
この地区で増加している働き盛りの世代の人が、都心のさまざまな魅力を楽しみながら、質の高いライフスタイルを展開できるまちを目指す

人を中心とした界わい性を感じるまち

- 【「歴史」と「今」が調和するまち】
ものづくりの場として札幌の発展を支えてきた歴史や文化を継承しながら、古い建物のリノベーション（用途転換）など、歴史性を感じるストックを有効に活用し、古さと新しさが調和したまちを目指す
- 【良質な街並みを備えた人を中心としたまち】
快適な歩行環境や、みどりのある街並み、人々の多様な活動を支える交流空間など、まち歩きを楽しめる、人を中心とした良質な都市空間の形成を目指す

さまざまな活動ができる創造性豊かなまち

- 【新規事業者の創意を生かすまち】
多様な価値観、自由な発想、チャレンジ精神を持った新規事業者の創造性を生かし、市民や来街者の多様なニーズに応え得るまちを目指す
- 【創造的な活動が生まれるまち】
ギャラリー、ホールなどの文化施設の集積を生かし、若い世代などが創造的な活動を行う場を目指すとともに、市民や来街者が身近に創造的な活動に触れられるまちを目指す

- 【地域に関わる人が誇りや愛着を感じるまち】
まちに関わる多様な人々が自らまちづくりの担い手となり、地域の価値の向上に取り組んでいけるような、誇りや愛着を感じるまちを目指す